

第32回 社会言語学会大会

Program of the 32nd Biannual Meeting of the Japanese Association of Sociolinguistic Sciences

日時：2013年9月7日(土)/8日(日) 受付開始：9:30

場所：信州大学 人文学部（松本キャンパス）〒390-8621 長野県松本市旭3-1-1

交通：JR 松本駅「お城口(東口)」を出て右前方「アリオ」1階、松本バスターミナルのりば1「信大横田循環線」または「浅間線」に乗車し約15分、バス停「大学西門」下車
JR 松本駅「お城口(東口)」より、タクシーで約10分

参加費(大会論文集1冊込)：4,000円/会員 5,000円/非会員 3,000円/学生会員 4,000円/学生非会員(事前申込み(割引)の期限等につきましてはホームページをご覧下さい)

問い合わせ先：社会言語科学会研究大会委員会 E-mail: jass-desk@bunken.co.jp http://www.jass.ne.jp/another/?page_id=2

2013/9/7-8

		9月7日 (土)			
9:30-	受付	〔人文ホール〕			
10:00-10:30	口頭発表	・夫婦間会話の対立的場面に見られる自己フェイス補償ストラテジー 大塚生子（近畿大学）	・同じ話である」とはどういうことか 保田祥（国立国語研究所） 田中弥生（神奈川大学） 荒牧英治（京都大学）	・日本語-ベトナム語の双方向通訳における明示化方略の考察 グエン・ヴァンティミン（東京外国語大学）	・日本語話者と英語話者の聞き手行動 植野貴志子（東京都市大学）
10:35-11:05		・発話頭に現れる「は～」（発音わ～）の機能 宮本淳子（常葉大学短期大学部）	・語り終結部における思考・発話の発露 甲田直美（東北大学）	・第二言語から第一言語への転移とその原因について 尹テレサ（東京学芸大学）	・英語母語話者と日本語母語話者の接触場面にみられる誤解、不信と交渉 山本綾（豊橋技術科学大学）
11:10-11:40		・話題転換としての注釈話題の挿入 花村博司（大阪府立大学）	・大統領演説におけるレスポンス誘出メカニズム 岩井恵利奈（青山学院大学）	・バイリンガルはどのように形成されるのか 朴秀娟（大阪大学）	・日英依頼表現に伴って提示される依頼理由の位置や数とその効果 藏屋伸子（日本大学）
13:00-13:05	開催校ご挨拶	〔第4講義室〕			
13:05-14:35	招待講演	招待講演 〔第4講義室〕 講演題目：日本社会言語学との出会い、そしてその後の道程 講演者：任栄哲（中央大学校）			
15:10-15:25		大会発表賞授賞式 〔第4講義室〕			
15:40-18:10	ワークショップ	・日本語教育に生かす会話分析の可能性 一日的なやりとりに注目して 企画責任者：藤浦五月（武蔵野大学） 話題提供1：田中真衣（大阪大学），今田恵美（立命館大学），高井美穂（摂南大学），吉兼奈津子（大阪大学） 話題提供2：岩田夏穂（大月市立大月短期大学），初鹿野阿れ（名古屋大学）	・雑談の美学を考える —その構造・機能・詩学をめぐって 企画責任者：村田和代（龍谷大学） 井出里咲子（筑波大学），大津友美（東京外国語大学），筒井佐代（大阪大学）	・論文執筆における失敗例の類型論 -効果的な論文作成指導に向けて- 企画責任者：岩田一成（広島市立大学） 義永美央子（大阪大学），本田弘之（北陸先端科学技術大学院大学），渡部倫子（広島大学）	
18:30-		懇親会 〔人文ホール〕			
		9月8日 (日)			
9:30-	受付	〔人文ホール〕			
10:00-10:30	口頭発表	・日中3都市における謝罪行動 趙翻（東洋大学）	・遠隔対話環境での発話と動作の同期 細馬宏通（滋賀県立大学），坊農真弓，菊地浩平（以上、国立情報学研究所）	・看護のコミュニケーションにおける方言 工藤千賀子，今村かほる（以上、弘前学院大学）	・日本語学習者の会話構築の特徴 伊藤亜希（広島大学）
10:35-11:05		・感謝場面で「謝罪」するのは日本のみか？ 李華勇（大阪大学）	・中国語じゃんけんにおける同期の達成 劉礫岩，細馬宏通（以上、滋賀県立大学）	・介護施設における日本語教育の媒介的役割 野村愛（社会福祉法人 聖隸福祉事業団）	・ハビトゥスとしての母語話者・非母語話者2項対立 麻生卓司（早稲田大学）
11:10-11:40		・初対面場面における中日母語話者の自己開示の一考察 唐瑩（麗澤大学）	・日本手話の空間表現における視点の選択 高嶋由布子（独）日本学術振興会・東京学芸大学	・理解の共有過程で構築される身体的表現 城綾実（国立情報学研究所）	・授業の相互行為秩序と「公的」な発言の構成 平本毅（京都大学），五十嵐素子（上越教育大学）
11:45-12:15		・肯定的/否定的評価の場面における日本語・韓国語・中国語の表現分析 金庚芳（明星大学），関崎博紀（筑波大学），趙海城（明星大学）	・広告における視覚的比喩表現のコミュニケーション特性 天野美穂子（東京大学）		
13:15-14:30	ポスター	・「助言」の会話の日・タイ対照研究 DAENGSUBHA SUWATANA（大阪大学）	・あなた自身に関する知識を示す発話は会話でどのように用いられるか 千々岩宏晃（大阪大学）		他 計13件
14:45-17:15	ワークショップ	・日本生育外国人児童のリテラシー発達を追う —作文縦断調査の多面的分析 企画責任者：齋藤ひろみ（東京学芸大学） 森篤嗣（帝塚山大学），北澤尚（東京学芸大学），菅原雅枝（東京学芸大学），鳴田陽子（国立国語研究所），工藤聖子（東京学芸大学），阿部志野歩（東京学芸大学）	・会話分析はサービスエンカウンター研究にどう貢献するか 企画責任者：平本毅（京都大学） 黒崎智美（明治学院大学），水川喜文（北星学園大学），秋谷直矩（京都大学）		